

2025.10月速報 業況DIは3カ月連続で足踏み続く。先行きはイベント増加への期待から上向き基調

全産業合計の業況DIは、▲18.9（前月比▲0.3ポイント）。好調な観光需要を背景に、サービス業では旅館や観光施設で客数が増加、製造業では食料品関係で引き合いが増加し、それぞれ改善しました。一方、建設業では資材価格の高騰や民間工事の受注不振などから、小売業では生活必需品の値上げに伴う節約志向の高まりから

百貨店・総合スーパー等で売上が減少し、それぞれ悪化しました。高水準での値上げや暑さの緩和に伴う外出機会の増加により、消費マインドに持ち直しの兆しがみられていますが、仕入価格に加えて値上げによる労務費も高騰しており、業況は3カ月連続でほぼ横ばい（前月比±0.9ポイント以内の推移）となりました。

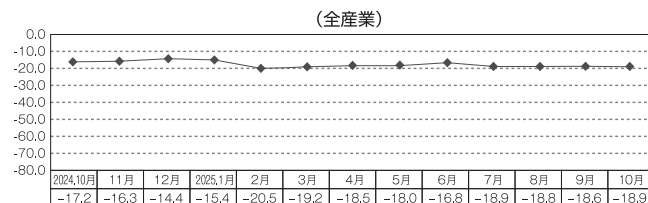
【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡改善 ➡ほぼ横ばい ➡悪化

建設業	資材価格の高騰や、住宅関連を中心とした民間工事の受注不振が継続する中、技術者の深刻な人手不足による機会損失も発生し、悪化。大手やエリア外からの新規参入による競争激化を懸念する声も聞かれた。 「資材価格の高騰が止まらない中、民間の新築工事は相変わらず動きが悪い。需要がないため価格転嫁もできず、利幅が縮小している」（建築工事業） 「資材・部材の納入が遅れがちになっている中、技術者不足や異常気象による作業時間の短縮、残業規制や週休二日制などの働き方改革の影響も重なり、工期が長期化している。工期の長期化により、固定費が増加しているほか、新規案件の受注に対応できなくなっている」（一般工事業）
製造業	好調な観光需要の引き合いを受けた食料品関係や、気温の低下に伴って秋冬物の衣料品に動きがみられた繊維製品関係を中心に、改善。人手不足の対応として省人化投資を進めている事業者が散見された。 「値上げした製品は売上が伸び悩みがちであるが、トレンドにマッチした製品はよく売れている。最近の人手不足に対応するため、製造自動化ラインを設置する新工場の投資計画に着手した」（パン・菓子製造業） 「受注は好調である一方、人材・場所等の制約により生産量が抑制されているため、工場の生産性向上に向けた投資を強化する」（自動車・付属品製造業）
卸売業	堅調な設備投資需要を受けた建築資材関連で引き合いが増加した一方、今夏の猛暑の影響による生育不良で生鮮品を取り扱う事業者では、仕入に悪影響が出ていることが足かせとなり、ほぼ横ばい。 「夏場の高温・干ばつの影響を受け、秋野菜の生育状況が悪く、品目によっては歴史的な高値となっている。生鮮品の価格が大きく値上がりする中、消費者の購買意欲減退も懸念され、価格転嫁が困難となっている」（農畜産水産物卸売業） 「当社の仕入先はほぼ海外企業のため、最近の円安伸長の影響で採算が悪化した」（機械器具卸売業）
小売業	生活必需品の値上げに伴う節約志向の高まりから、百貨店・総合スーパー等で売上が減少し、悪化。大手飲料メーカーでのサイバー攻撃被害による影響があるという声も聞かれた。 「長らく食料品の値上げに伴って生活必需品に対する節約志向は強まっているが、最低賃金の上昇など所得増への期待もある中、趣味や娯楽など価値を認めるものには支出を惜しまない傾向が強まっていると感じる」（百貨店） 「大手飲料メーカーでのサイバー攻撃被害により、商品の仕入が思うようにできない」（酒小売業）
サービス業	観光需要が好調となる中、暑さの緩和により外出機会が増えたことなどから、旅館や観光施設で客数が増加し、改善。もっとも、飲食店からは仕入価格や労務費の高騰による採算悪化の声が多く聞かれている。 「気温が下がりが行楽シーズンとなったことから、客数が増加している。秋から冬にかけてイベントが続くこともあって、年末まで宿泊予約が堅調となっている」（旅館） 「材料費や人件費の高騰が続いており、採算が悪化している。物価高による節約志向の高まりも懸念され、先行きを不安視している」（飲食店）

業況DIの推移

	2025年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	見通し 11～1月
全産業	▲18.0	▲16.8	▲18.9	▲18.8	▲18.6	▲18.9	▲16.9
建設業	▲13.8	▲15.2	▲12.3	▲13.4	▲10.2	▲13.5	▲9.4
製造業	▲22.3	▲18.6	▲20.0	▲19.7	▲23.9	▲21.0	▲18.2
卸売業	▲23.7	▲23.5	▲18.7	▲26.6	▲24.8	▲24.2	▲22.0
小売業	▲25.2	▲22.4	▲27.1	▲27.0	▲23.6	▲29.3	▲24.0
サービス業	▲8.5	▲8.5	▲15.8	▲11.6	▲12.3	▲10.0	▲12.7

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2025年10月16日～22日

全国324商工会議所が2,447企業にヒアリング（東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答）

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりの意味する。

県内企業倒産発生状況

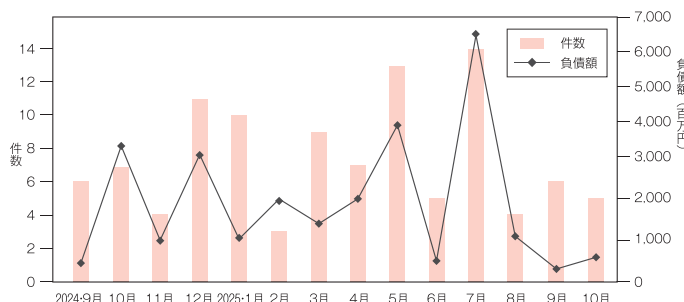
前年同月に比べ件数・負債額共に大幅減少

〈令和7年10月概況と見通し〉

山形県内の経済状況は、公共投資の大幅な増加など建設関連の需要が復調を見せる一方で、設備投資が落ち込み、個人消費もやや弱含んでいるものの、全体としては緩やかに持ち直していると見られています。今後、高市新政権が進める種々の物価対策によって、今後の消費回復や企業業績の改善が待たれますが、可処分所得の伸び悩みや、人口減少による総体的な需要低下が顕在化しており、先行きへの不透明感は拭えない状況です。また、リーマンショック以降の困難

を乗り越えてきた企業も、短期的には金利上昇に伴う投資の抑制や円安による輸入材の価格高騰、中期的にはトランプ関税や米中貿易摩擦など、負の影響が懸念されており、これまで以上に息切れ倒産のリスクは高まりつつあります。引続き倒産件数は一進一退を繰り返しながらも、大局的には増勢を辿っていくものと推認されます。

山形県 月別倒産件数 負債額



	東南置賜		山形県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和7年10月	1	百万円 200	5	百万円 634
前月比(%)	—	—	83.3	237.5
前年同月比(%)	—	—	71.4	19.0

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ

県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和7年9月	指数	前月比(%)	前年同月比(%)
食料	126.7	▲0.2	5.9
住居	108.7	0.0	1.4
光熱・水道	113.0	▲2.1	1.5
家具・家事用品	122.3	▲0.2	▲0.9
被服及び履物	114.5	0.0	0.8
保健医療	105.2	0.1	0.6
交通・通信	100.1	0.3	2.6
教育	87.1	0.0	▲12.9
教養娯楽	116.1	▲2.1	1.6
諸雑費	104.3	0.1	▲0.7
総合	112.6	▲0.4	2.2

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和7年8月		(単位：百万円、%)		
地 域 品 目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販 売 額	前年同月比 全店 舗	販 売 額	前年同月比 全店 舗
紳 士 服 ・ 洋 品	28.608	▲6.7	129	▲5.0
婦人・子供服・洋品	107,164	▲0.6	123	▲3.9
そ の 他 の 衣 料 品	9,627	▲5.1	26	7.5
身 の 回 り 品	88,555	▲2.3	28	▲5.7
飲 食 料 品	1,320,303	4.1	12,396	4.3
家 具	5,405	▲7.3	75	▲5.1
家庭用電気機械器具	16,041	3.2	55	▲12.5
家 庭 用 品	35,929	▲3.5	257	▲17.5
そ の 他 の 商 品	302,238	5.5	872	2.9
食 堂 ・ 喫 茶	13,849	4.0	42	2.9
合 計	1,927,720	3.3	14,004	3.4

経済産業省 東北経済産業局調べ
(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和7年10月1日現在	
人口	75,689人(76,961人)
世帯数	33,510世帯(33,616世帯) 一世帯当たり 2.26人(2.29人)
() 内前年同月データ 資料／米沢市政策企画課統計調査担当	

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.06ポイント下回った

米沢市		新規学卒除きパートタイム含む			
令和7年9月	有効	求人数	求職数	求人倍率	充足数
	新規	2,628	2,224	1.18	173
前月比(%)	有効	944	526	1.79	－
	新規	102.7	99.2	103.5	131.1
前年同月比(%)	有効	133.1	111.7	118.5	－
	新規	96.9	101.3	95.2	98.3
前年同月比(%)	有効	102.2	116.1	87.7	－
	新規	102.2	116.1	87.7	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別（山形県）

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	31	26	1.19
専門・技術	3,466	1,794	1.93
事務	1,829	4,093	0.45
販売	2,198	1,013	2.17
サービス	3,988	1,878	2.12
保安	686	107	6.41
農林漁業	254	243	1.05
生産工程	3,175	2,219	1.43
輸送・機械運転	1,008	440	2.29
建設・採掘	1,532	247	6.20
運搬・清掃	1,745	3,134	0.56
その他	0	1,493	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況（専用住宅） 件数・床面積とも前年を上回った

令和7年10月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総 数	0	18	18	0	2,014	2,014
前月比(%)	新 築	0	17	17	0	1,950	1,950
	増 築		1	1	0	64	64
	総 数	0.0	163.6	150.0	0.0	159.6	144.5
前年同月比(%)		総 数	－	128.6	128.6	－	146.4

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物（木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など）
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物（2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など）

